

活力のある産業を育てる  
まちをめぐらして【産業経済】

新たな産業の育成は、インキュベーションセンターでの「ものづくり」の研究・開発を支援するとともに、中小企業事業者と起業家の育成のため、産学官連携や公的助成金の紹介などを行います。

魅力ある商業拠点や商店街の形成は、商店街の活性化事業や街路灯のLED化事業などを支援するとともに、商店街と介護事業所の協働による買物困難者に向けた支援策についても、狭山商工会議所と連携して研究を行います。また、店舗・住宅リフォーム補助事業は、予算の増額に加え、空き店舗改修工事も補助できるようにします。

工業の活性化は、企業立地奨励金の交付をはじめ、新たに工場立地法の地域準則条例の制定を進め、新規企業立地の促進と既存事業所の拡張による設備投資の促進や雇用機会の拡大を図るとともに、産業労働センターを情報発信の拠点として活用し、市内企業を支援します。

農業の活性化は、首都近郊農業の有利性を生かした振興策に努めます。特に、狭山茶については、関係団体などと連携しながら、信頼



商工業と観光、就労支援などの情報を発信する産業労働センター

と消費回復に向け、振興事業に取り組むとともに、さやま農産物生産力強化支援事業により、安全安心な農産物の供給を支援します。また、狭山げんき村は、核となる農産物直売所の26年のオープンに向けて、J・Aいるま野を支援します。

労働政策は、産業労働センター内のふるさとハローワークと連携した就職面接会や、県狭山商工会議所などと共催で、就職に必要な資格取得講座や就労関連セミナーなどを開催し、雇用機会の拡充に取り組みます。

生涯学習や社会教育の推進は、現代的課題や地域課題を踏まえた社会教育事業の充実を図り、学習

安全で生活しやすい  
まちをめぐらして【市民生活】

防災対策は、地域防災計画の見直しを進めるとともに、順次、指定避難所に防災対応型太陽光発電システムを導入します。

市営住宅は、鶴ノ木団地第1期工事に着手するとともに、既存市営住宅の居住環境の維持と向上に努めます。また、旧耐震基準で建設された民間住宅などは、狭山市建築物耐震改修促進計画に基づき耐震化の促進を図ります。

消防は、新年度から狭山市・所沢市・飯能市・入間市・日高市の5市による埼玉西部消防組合がスタ

トします。この広域化により現場で活動する隊員を増強するとともに、災害出動体制の強化や現場到着時間の短縮など市民サービスの向上を図ります。

消防団は、市の事務として残りますが、消防ポンプ自動車と消防団サイレン吹鳴装置を更新整備するとともに、引き続き団員の入団促進と組織の見直しを進めます。

新しい公共の推進は、協働事業提案制度の活用により、協働によるまちづくりを推進します。また、

計画の推進のために

成果を住みよい地域社会づくりに生かせる人づくりを進めます。

公民館は、地域における社会教育・生涯学習の拠点施設として、市民に対する学習の機会と場の提供を進めるとともに、富士見公民館の空調設備改修工事を実施し、学習環境の整備を図ります。

図書館は、図書や視聴覚資料の収集に努めるとともに、資料相談の充実を図り、これらを通じて市民の読書活動の促進を図ります。

博物館は、地域の歴史文化を踏まえたものや子ども達が楽しみながら学べる企画展を開催するとともに、体験学習や講座の充実を図ります。

生涯スポーツの促進は、スポーツ教室などの充実や社会体育団体活動の支援により、市民がスポーツに親しむ機会の拡充を図ります。

学校教育は、全国学力・学習状況調査などの分析結果に基づき、指導方法の工夫・改善や小・中連携教育の推進を図るとともに、夏休みを活用して、基礎学力定着に向けた補充学習を実施します。また、いじめや不登校などの未然防止のため、各中学校への相談員の配置や対応指導員の配置による相談体制を整えるとともに、道徳教育の充実を図ります。さらに、学習指導要領の改訂による授業時間数の増加

狭山元気大学は、元気なまちづくりを担う人材育成を行い、修了生が地域社会で活動できるよう支援を行います。

計画行政の推進は、現在の第3次狭山市総合振興計画後期基本計画の達成に向けて諸施策を推進するとともに、次期総合振興計画の策定に着手します。

に対応するとともに、地域に開かれた学校づくりを推進するために、引き続き第2土曜日と開校記念日に授業を実施します。

学校教育施設の充実は、南小学校、狭山台小学校、入間野小学校の体育館の耐震補強工事を進めます。また、笹井小学校、新狭山小学校の冷暖房化を進めるとともに、校舎の修繕やプール施設の改修などに取り組みます。さらに、学校と保護者を結び、地震や台風などの際の緊急連絡に活用できる「さやまっ子緊急メール配信事業」に新たに取り組みます。

堀兼学校給食センターの更新は、事業を実施する民間事業者の選定などに取り組みます。

学校の規模と配置の適正化は、基本方針に沿って、入間川地区では東中学校を、入間地区では入間中学校を統廃合の対象校として、統廃合に取り組みます。また、幼稚園は、27年4月の統廃合に向けて、教育面の充実を図るとともに、環境面の整備を進めます。

地域での子どもを育む環境づくりは、地域住民との出会いの場やさまざまな体験の場を提供する地域子ども教室の活動を推進します。

人権尊重意識の高揚は、人権問題講演会や啓発活動を充実するとともに、人権教育に取り組みます。

私は、今年の合言葉を「ひと声ひと押し」としました。これは、ひと声かけ、背中を押してあげること、やる気が起きたり、踏み出せたりすることがあると考えると、協働に欠かせない「人づくり」が高まり、市民と職員一人ひとりに、狭山市のまちづくりを担っていたいただきたいと願っています。

重点事業と予算

- <環境共生>
  - 住宅用太陽光発電システム設置補助事業…1,000万円
  - 緑地指定公有地化事業…3,286万4千円
- <健康福祉>
  - 地域福祉活動参加促進事業…92万6千円
  - 障害者相談支援事業…4,601万1千円
  - 保育所緊急メール配信事業…63万円
  - 祇園保育所建替事業…3億3,720万1千円
  - 公立保育所改修整備事業…9,332万円
  - 民間保育所施設整備補助事業…1億3,500万円
- <都市基盤>
  - 入曽駅東口地区市街地開発事業…4,763万7千円
  - 狭山市駅上諏訪線整備事業…2億8,757万円
  - 一般市道整備事業…4,690万円
  - 一般市道舗装整備事業…4,000万円
  - 橋りょう維持保全事業…2,150万円
- <産業経済>
  - 商業支援事業…1,267万8千円
  - 農業振興事業…2,119万6千円
  - 狭山茶消費拡大振興事業…423万8千円
- <教育文化>
  - 公民館空調改修事業…5,062万4千円
  - 教育活動事業…5,973万1千円
  - 教育指導支援事業…4,835万4千円
  - 教育相談事業…2,627万2千円
  - 小・中学校校舎等耐震補強事業…2億2,745万5千円
  - 幼稚園改修事業…950万2千円
  - 小・中学校校舎空調設備改修事業…4億3,669万7千円
  - 堀兼学校給食センター更新事業…1,029万9千円
  - さやまっ子緊急メール配信事業…203万3千円
- <市民生活>
  - 地区まちづくり推進事業…859万3千円
  - 市営住宅鶴ノ木団地建替事業…2,376万円
  - 既存市営住宅改修等事業…6,029万円
  - 住宅等耐震改修促進助成事業…650万円
  - 防災設備整備事業…2,770万円
  - 非常備消防機械施設等整備事業…4,313万円
- <計画の推進>
  - 市民参画(協働)推進事業…558万5千円
  - 狭山元気大学事業…1,460万4千円
  - 総合窓口対応システム構築事業…2億円

問合せ財政課へ内線7112